



## 速やかな対応に向けて

# 河川での事故に関して警察・消防機関と連携強化!

近年、局所的な集中豪雨が増えており、河川水位の急激な上昇などによる水難事故が毎年のように発生している状況です。

夏休みなどで河川の利用も増加する時期ですが、万が一の事故や事件の発生(発見)した際、河川堤防に設置されている河川距離標を目安とし活用することにより速やかな場所の特定が図られるよう、警察や消防関係部局と連携し体制を整えていますのでお知らせいたします。

目安となるもの  
ひかん  
(樋管・河川距離標)

ひかん  
樋管: 田んぼ等の排水や小河川が、大きな河川に入る所に設置されている河川施設です。

: この部分に樋管名・管理者名が書いてあります!



右岸・左岸とは?  
川は上流から下流に向かって流れています。  
上流に背を向けて右側が右岸、左側が左岸となります。

### 河川距離標とは?

河口から約200m毎に左右岸の堤防上に設置されているもので、河川を維持する際の位置確認に役立っています。No.60は、管理ナンバーで、196kmは河口からの距離の意味しています。



### ～通報例～

河川敷などで火災発生・不法投棄・水質事故(油の流出)など発見。川で遊んでいて怪我をした。

例) 川で遊んでいて友達が怪我をしました。場所は、最上川の左岸で近くに「196km」の表示(距離標)があります。

こんなときは…

のように、事故や事件の発生(発見)の場合は、現場の状況・場所・川の名前・目安となるもの・右岸か左岸かなど教えて下さい!!



距離標を活用すると、場所が特定しやすいのでとても助かります!!



国土交通省 山形河川国道事務所 南陽出張所

〒999-2232 山形県南陽市三間道1-4  
TEL (0238) 43-2011 ・ FAX (0238) 43-2411

国土交通省

HPアドレス: <http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/nanyou/>

詳しくは、

南陽出張所

クリック

検索